

平成23年度 矯正医官修学生募集案内

法 務 省

矯正医官修学資金貸与制度の目的

この制度は、大学の医学部又は医科大学に在学する学生で、将来矯正施設（刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院）に矯正医官として勤務し、矯正医療に従事しようとする者に対して、国が無利息で修学資金を貸与し、もって医師たる矯正施設の職員の充実に資することを目的としています。

応募資格及び募集人員

大学の医学部医学科生で、原則として第3学年に在学する者（第4学年以上の学生でも可）12名

なお、他から学資の給与又は貸与を受けている者（修学後の勤務を条件とする他の学資の給与又は貸与を受けている者を除く。）であっても応募することができます。

貸 与 期 間

大学を卒業するまでの間

貸 与 月 額

54,000円

返 還 免 除

大学卒業後、引き続き2年間、医学を履修する課程を置く大学に附属する病院又は厚生労働大臣の指定する病院において、臨床研修を受けた後、直ちに矯正施設の職員となり、医師として引き続き3年以上勤務した場合には、修学資金の返還債務の全額又はその一部が免除されます。

返 還

返還免除の場合を除き、修学資金は、貸与期間の2分の1の期間内に一括払い、月賦又は半年賦により返還しなければならないことになっています。

返 還 猶 予

臨床研修を行っている期間や災害、病気その他やむを得ない理由により返還が困難であると認められる場合には、その理由が継続する期間、返還が猶予されることがあります。

応 募 手 続

- 1 提出書類（申請書の用紙は、大学、最寄りの矯正管区又は矯正施設でお受け取り下さい。）

ア 貸与申請書（連帯保証人2名の連署押印を必要とします。）

イ 学業成績表

ウ 学業及び人物についての所見を記載した大学学長又は学部長の推薦書

- 2 書類提出先

最寄りの矯正管区又は矯正施設

- 3 書類提出期限

平成23年4月22日（金）

選 考

- 1 書類審査、身体検査及び面接によって行います。
- 2 身体検査及び面接を行う日時及び場所は、改めて応募者あてに通知しますが、おおむね次のとおりです。

ア 日 時

5月6日（金）から5月19日（木）までの間

イ 場 所

応募者の居住地最寄りの矯正施設

通 知

選考の結果、矯正医官修学生に決定した者については、6月3日（金）までに本人あてにその旨を通知します。

就 職 ・ 待 遇

矯正施設に採用されると、国家公務員として医療職俸給表（一）により、俸給の月額約 280,000円（俸給の調整額を含む）、初任給調整手当（約100,000円～ 306,000円）、その他諸手当が支給されるほか、官舎が貸与されます（平成22年12月現在）。

問 い 合 わ せ 先

詳細に関しては、下記までお問い合わせください。

〒100-8977

東京都千代田区霞が関1-1-1

法務省矯正局矯正医療管理官室

電 話 03-3580-4111 内線 5639 根本

E-mail kyouseiikan@moj.go.jp

矯正医官修学資金貸与申請書

平成 年 月 日									
法務大臣殿					本人 印				
矯正医官修学資金の貸与を受けたいので、申請します。 なお、貸与を受けることとなったうへは、矯正医官修学資金貸与法に規定する事項を遵守するとともに、修学後は矯正施設に勤務して矯正医官としての業務に従事することを誓います。									
平成 年 月 日									
法務大臣殿					保証人 印				
					保証人 印				
上記の者が、矯正医官修学資金貸与法に基づいて貸与を受けることとなった修学資金について、返還の義務を生じたときは、本人と連帯して債務を負担することを承認します。									
(ふりがな)		生年月日： 年 月 日生(男・女)							
氏名									
生年月日									
本籍		都道府県 郡市区 町村 番地						筆頭者氏名 続柄	
現住所		都道府県 郡市区 町村 番地 方							
学歴		学校名		学部、科名		所在(町村名まで)		年 月 日 事 歴	
新制高校入学以後のものについて詳細に記載すること。 事歴は入学、休学、復学、中退、転学、卒業等の別を記入すること。								自 年 月 日 至 年 月 日 か月間 入学 卒業・中退・修了	
								自 年 月 日 至 年 月 日 か月間 入学 卒業・中退・修了	
								自 年 月 日 至 年 月 日 か月間 入学 卒業・中退・修了	
								自 年 月 日 至 年 月 日 か月間 入学 卒業・中退・修了	
家庭		氏名		年齢		続柄		職業	
続柄は本人との続柄を記入すること。									
保証人		氏名		生年月日		明治大正昭和 年 月 日生(満 歳)		続柄 職業	
2名のうち1名は、父又は母(父母がいない場合はなるべく親族)とすること。		住所		収入(年 額)					
		本籍		円					
		氏名		生年月日		明治大正昭和 年 月 日生(満 歳)		続柄 職業	
		住所		収入(年 額)					
		本籍		円					

※ 記入上の注意

- 青又は黒インクでハッキリ記入すること。
- 記入欄に余白がないときは、適宜補助用紙をはりつけて記入すること。
- 保証人となる者の前年分の所得証明書を添付すること。
- 保証人となるもの2名の印鑑証明書を添付すること。

平成 年 月 日

学 長

法務大臣 殿

矯正医官修学生推薦書

左記の者は、学業、人物ともに貴省の貸費学生として適當の者と認め推薦いたします。

所属

学部

科

年在学

部科

(氏名)

(所見)

- 1 学業について
- 2 人物について